



## SSH行事の報告(4月～6月)・今後の行事予定(7月～9月)

## 4月～6月のSSH行事

- SSH全校講演会 →別紙「生徒感想文」
- 課題研究代表発表会
- 科学の甲子園全国大会出場報告

5月27日(水) 体育館

講演:「お腹の免疫の摩訶不思議

～君のお腹で何が起きている?～」

講師: 國澤 純 氏 (本校卒業生) 国立研究開発法人  
薬基盤・健康・栄養研究所ワクチンマテリアル  
プロジェクトリーダー



## □化学グランプリ特別セミナー(化学講義室)

6月 7日(日) 講師: 徳島大学・三好教授



化学グランプリ  
紹介、過去問  
解説等の講義

## □京都大フィールド研連携講座(徳山試験地)

6月13日(土) 講師: 京都大学・横山教授



森里海連環学教育ユ  
ニット「沿岸環境の  
保全と養殖」等

## □メディアリテラシー&lt;1年学校設定科目&gt;

※ドリカムルーム(新)とCAI教室の併用



## □SSH課題研究&lt;2年学校設定科目&gt;

## 【各班の研究テーマ】

- ①パーマヤシを利用した紙の研究
- ②途上国の状況下で石鹼をつくるために
- ③橋の耐久性とその限度
- ④パラシュートについての研究
- ⑤正面からの風による後方への影響に関する研究
- ⑥蜘蛛の巣の張り方の違いに関する研究
- ⑦竹の加熱による変形に関する研究
- ⑧髪の毛の強度に関する研究
- ⑨スポットによる一滴の研究
- ⑩回転体と空気抵抗の研究
- ⑪水しぶきの研究

## 7月～9月の行事予定

## ■生物学オリンピック&lt;参加生徒10名&gt;

7月19日(日) 山口大

## ■化学グランプリ&lt;参加生徒9名&gt;

7月20日(月) 山口大

## ■SSH体験学習アシスタント

8月 3日(月) 本校体育館

※周南地区中学生120名来校

## ■SSH全国生徒研究発表会

「紙片の形状と滞空時間の関係の研究」

8月 4日(火)～6日(木) 大阪

※ポスター発表に3年生4名が出場

## ■3校合同セミナー&lt;理数科1年全員&gt;

8月 7日(金)～9日(日)

山口大工学部、徳地青少年の家、山口高

※岩国高・山口高・徳山高1年生120名

※京都大・広島大特別講義、ディベート等

## ■大学体験学習&lt;希望者&gt;

8月12日(水) 山口大(理学・農学)

9月 7日(月) 山口大(医学)

9月14日(月) 九州工業大(工学)

## ■京都大ポケゼミに同行&lt;科学部生物班&gt;

8月29日(土) 京都大徳山試験地

## ■宇部高課題研究発表会&lt;理数科1年全員&gt;

9月16日(水) 宇部高体育館

## ■地学巡検&lt;理数科1年・普通科希望者&gt;

8月13日(木)～14日(金)

9月28日(月)

秋吉台、環境ミュージアム、天体観測等



講師：國澤 純 先生（国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

ワクチンマテリアルプロジェクト・プロジェクトリーダー）

演題：お腹の免疫の摩訶不思議 ―君のお腹で何が起きている？―

【生徒（全学年）事後感想の一部抜粋（順不同）】

- ‘良き先生、良き友を見つける’という言葉にとっても印象が残りました。私もこれからの人生にこの言葉を忘れずしっかりと胸にとどめて生活していきたいと思いました。先生の講演は、これからの生活や生き方を考えられるとても良い講演でした。
- 最初は先生も文系を選ぼうとしていたということで今の自分と重なる部分があり、親近感をもってお話を聞けました。今は理系教科が嫌いなのですが、いつ得意になったり関心がでたりするのかはまだ分からないなと思い、日々の勉強を怠らないようにしようと思いました。
- さまざまな人との出会いを大切にすることで、自分の未来はどんどん変わっていくのだなと思った。0.1だけでもよいので前に進むこと。0からのスタートだけではなく進歩することが大切だと思いました。これからもっと経験して将来を決めようと思います。
- グローバル化は日本人が出ていくだけでなく、国内に優秀な外国人が来ることを知って危機感やもっと頑張ろうという気持ちが生まれました。
- 私達の大先輩である先生の講演を聞いて将来がぐっと近く感じられました。世の中の人の役に立つ仕事をするのはとても責任を感じますがとてもかっこいいと思いました。私も人の役に立つ仕事に就きたいです。
- あまり聞けない進路の話が聞けて良かったです。技術が発達して良い事、悪い事もわかりました。将来無くなるかもしれない職業が多数あって驚きました。
- 徳高のOBの方だったので親近感を持って話を聞くことができました。自分の進路の選択肢のひとつに加わりました。
- 最後に単に免疫学といっても沢山の学部が関わっていることをお話してくださいました。ひとつの側面だけに偏らず沢山の方向からの見方が大切だということが分かりました。
- お仕事がんばって下さい。ノーベル賞とって下さい。僕も負けません。
- 貴重なお話をありがとうございました。理系へ進むことに対して、より前向きになることができました。
- とてもわかりやすい説明をしてくださってありがとうございました。これを機に自分の将来を考えていこうと思います。興味深い講演でした。
- 興味深いお話が沢山聞けてすごく勉強になった。自分の体内で起きていることや仕組みについて興味があったので知れてよかった。

- 徳高のOBで科学技術の最先端に携わっている方の貴重な話が聞けてよかったです。
- 自分の進路や夢について真剣に考えられました。テイクホームメッセージが印象的でした。
- 自分は薬剤師としての道を進むことを望んでいます。ガンの特効薬の研究をしようとしている私にとって先生の研究に対する考え方はとても有難く参考になりました。今後の進路選択にこの講義で学んだことを生かしていきたいと思います。
- 何かについて研究することも楽しそうだと思いました。自分も将来、自分で何かを考えられるようになりたいと思いました。ネズミやサルが花粉症にかかるのは初めて知りました。花粉症の動物は増えているのですか？
- マウスが花粉症になっているのを見て、動物もくしゃみをすることを知りました。その他ためになることを教えて下さり有難うございました。
- 私も将来、研究者になりたいと思っていますので、先生のお話はとても参考になりました。
- 病気の予防（免疫）は治療以上に大切なことなので、その仕組みなどについて学べてよかったです。
- お腹の免疫という研究内容に興味を持ちました。花粉症のマウスで実験されていましたが花粉症のマウスを準備することはできるのでしょうか？いろいろな条件のマウスが用意できるのであれば驚きです。また、これからいろいろな学問を結びつけて、いろいろなものを見つけていくことというのは多くなると思います。だから今の学生生活を大切にしたいです。
- 今回の講演で医療分野にいろいろと関心を持ってました。
- 私の母がいつも腸内フローラといていたのですが分かっていませんでした。今回の講演で母の話にも耳が傾けられそうです。
- 人が生きていく中で重要な働きの代表ともいえる免疫についてこうして話を聞くことができるというのはありがたく有意義だったと感じました。
- 医学系に進みたいと思うので頑張りたいです。
- ご自身の進路選択に至る経緯や研究内容などについてわかりやすく説明して頂き、ありがとうございました。私は中学の頃から薬学の道を志しており、益々関心を深めることができました。また、学部、学科の枠を超えた複合的な学習や多くの経験がグローバル化の進む社会に出る私たちにとって大切であるとわかりました。
- 自分がやりたいと思ったことよりも周りの人から勧められるなどした仕事こそが天職なのだという言葉が心に残りました。
- 徳高OBの方のお話を聞いていると僕もこんな風に社会に出て・・・と進路を考える上で非常に参考にもなるし、今回のお話はとても面白かったです。
- ありがとうございます。興味のある医療の話なのでとても面白かったです。医療に道に進みたいと強く思いました。